

第 72 回和歌山県皮膚科医会学術講演会

特別講演

演題：「掌蹠膿疱症をあきらめない」

講師：日本大学医学部皮膚科 助手 井汲菜摘 先生

近年、掌蹠膿疱症及び掌蹠膿疱症性骨関節炎におけるパラダイムシフトが 2 つありました。両疾患に対する診療の手引きが日本皮膚科学会と日本脊椎関節炎学会の研究班から発表され、それぞれの疾患の診断基準が示されたこと。さらに、掌蹠膿疱症に対する複数の生物学的製剤が適応追加され、掌蹠膿疱症の治療に新たな武器が加わったことです。

本講演では、掌蹠膿疱症と掌蹠膿疱症性骨関節炎の病態、診断と治療の理解を深めていただくとともに、当院における生物学的製剤の使用経験をご紹介します、ときに診療に苦慮する『掌蹠膿疱症（と掌蹠膿疱症性骨関節炎）をあきらめない』で診るコツをお伝えできたらと思います。